

集団行動が苦手な子に その2

集団行動が苦手な子について、前回は運動会について考えました。(NO. 8) 今回は掃除について考えてみます。

みんなと一緒に掃除をしない子がいます。ほうきを持っているだけでブラブラ歩いている子、ごみを捨てに行ってそのまま戻ってこない子、何もしないでボーっとしている子、などです。

では、なぜ掃除をしないのでしょうか。

そのような子は、複数の人が移動している状況が苦手な子が多いです。たくさんの方がいて、それぞれ違うことをしているので、自分がどこにいればよいのか、何をすればよいのか分からないのです。

つまり、「掃除をしない子」ではなく、「掃除の時に何をすればよいのか分からない子」なのです。

このような子には、その子の役割を具体的に伝えます。

「雑巾で机を全部拭いて。」

「(床の) このマス3列をきれいに拭いてね。」

「黒板に線が残らないように消して。」

などです。

ほうきは動く範囲が広く、ゴミの量やゴミが落ちている場所によって動きが変わるので、苦手です。分かりやすいこと、そして、目に見えて成果が分かることを割り当てると、頑張って取り組むことができます。

学校より人が少ない家庭では、このような困難はあまりないかもしれません。でも、

「今日は部屋の掃除をしてね。」

「うん。」

と返事をしたのに、何もしてなかった、ということはなかったでしょうか。そういう時は、

「机の上を片付けよう。」(場所を決める。)

「窓を拭いてね。」(やることを限定する。)

など、具体的に指示をするようにしましょう。その子が動きやすいような声かけをするようにしてください。



11月11日～11月22日の予定

さんのかがやき教室の学習は

月 日 () 時間目

月 日 () 時間目

です。

